

数値表現について

特殊な場合を除き、以下の数値表現が使用できます。

- ・先頭に「\$」を付けると 16 進数として扱います。
- ・先頭に「%」を付けると 2 進数として扱います。
- ・何も付けない場合は 10 進数として扱います。
- ・2 進数に限り、「_」（アンダースコア）を区切りとして使用できます。

【例】

`%101_10_100 = %10110100 = $B4 = $b4 = 180`

また、「+」と「-」で値の加減算も可能です。音長とは異なり、純粋な算術演算となります。

【例】

`A [8+8+4-1 r1]`

`;A [19 r1]` と等価